

# 2021年度科研費採択実績

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究題目
法学部	基盤研究（C）	柳澤 武	経済的事由による労働契約終了法理
		近藤 敦	国と自治体の多文化共生の比較研究－インターカルチャリズムとしての多文化共生法学－
		北見 宏介	アメリカ合衆国大統領府の法律顧問に関する公法学的研究
		久米 祐介	英語tough構文とその関連構文の通時的・共時的研究
		北見 宏介	合衆国の政府弁護士とその行動に関する規範の研究：法曹倫理規範の公法学的検討として
経営学部	基盤研究（C）	橋場 俊展	従業員エンゲージメント度数向上に寄与する人的資源管理の理論的・実証的研究
		田代 樹彦	経営者による業績予想情報の修正行動と四半期財務報告制度
		山岡 隆志	カスタマーアドボケートに関する消費者行動モデルの構築
		五十畑 浩平	フランスの高等教育におけるデュアルシステム－その多様性の解明－
		東田 明	サステナビリティ経営のためのマネジメントコントロールシステムの究明
		桑島 薫	保護施設の人類学 - 社会的保護から捉えるポスト家族の可能性
	若手研究	中川 宏道	小売業の購買履歴データを用いたロイヤルティ・プログラムの効果検証
経済学部	基盤研究（B）	李 秀澈	原子力リスク分析に基づいた東アジアの原発安全協働体制構築
	基盤研究（C）	川森 智彦	外部機会付きコンテストの研究
理工学部	新学術領域研究（研究領域提案型）	堀田 一弘	動画像中の周期と変調の検出と要因解析
	基盤研究（A）	福住 俊一	金属酸素錯体の基底状態と励起状態の多電子移動精密制御
		福田 敏男	ファイン・ハイブリッド・バイオニクスのための筋組織アクチュエータモジュール創生
		金子 真	赤血球回復時定数100倍激変現象の解明
		竹内 哲也	大口径・高出力青緑色面発光レーザーの開発
	基盤研究（B）	伊藤 昌文	プラズマバイオ科学基盤形成のための活性種時空間分布評価手法の開発
		宮嶋 孝夫	蛍光バイオイメージング用小型光源をめざした超短パルス半導体レーザーの要素技術開発
		丸山 隆浩	オペランドEXAFS測定によるカーボンナノチューブ生成メカニズムの解明
		熊谷 慎也	プラズマ照射型シングルセル遺伝子導入マイクロデバイスの開発
		小高 猛司	自然災害時に脆弱化する「粘土もどき細粒土」人工地盤の安定性評価法と対策法の確立
		内田 儀一郎	低温プラズマ高速反応流れ場を用いたナノ複合材料膜の超精密構造制御
		池本 有助	テンセグリティロボットを用いた生物の射出運動生成機構の理解
		柳田 康幸	クラスター型デジタル空気砲による香り空間制御技術の研究
		松田 和浩	ロッキング機構と各種ダンパーの併用による損傷制御型木質高層建物の開発
	基盤研究（C）	西山 桂	農作物の発光標識剤を目指した毒劇物フリーかつ発光波長可変な希土類ナノ粒子の開発
		小林 健太郎	通信と制御のクロスレイヤ設計による無線制御方式の最適化
		柴田 将敬	変分的手法の発展と非線形偏微分方程式や凸幾何学への応用
		大原 賢一	可変プロペラアームを有するマルチコプタに関する研究
		武藤 昌也	工学的スケールでの粉塵爆発現象の数値シミュレーション
		前野 俊昭	半順序構造の組合せ論と量子対称性
		土屋 文	全固体リチウムイオン二次電池の充放電時におけるリチウムイオン移動機構の解明
		寺西 浩司	構造体コンクリートの材料分離に伴う品質低下を防止するコンクリート工事方法の確立
		松田 淳	可視化ベース温度計測法導入による衝撃波誘起渦生成現象の解明
		松村 昌紀	動詞の多義構造と類義語の分布に関する入力情報の波及と第二言語知識の創発
		橋本 英哉	例外型単純Lie群G2の作用する空間の幾何構造
		齊藤 公明	超汎関数空間の構成に基づく無限次元確率解析の新展開及び量子情報論への応用
		渡辺 孝一	強震で損傷した鋼橋の的確な早期復旧を可能とするハイブリッド補強設計法の研究
		松本 幸正	AIによりシステム最適挙動を学習する自動走行車両の交通流と運転挙動への影響分析
		三宅 克英	草食性陸ガニのリグニンバイオマス分解プロセスの解明とその応用
		吉川 雅弥	Society5.0でのプライバシー指向セキュアインテリジェントエッジモジュール
		長郷 文和	幽霊指標の解析によるノットコンタクトホモロジーのトポロジカルな性質の完全解明
		来海 博央	構造化照明と圧縮センシングを用いた超高解像度2次元ラマン分光高速イメージング
		西村 尚哉	自動車の衝突安全対策の向上に向けた衝突後の車両運動解析
石川 靖晃		DEFによる化学膨張を受けたRC部材の構造性能評価	
土屋 文	反跳粒子検出法を用いたリチウムイオン二次電池内の過渡的リチウム蓄積量評価法の確立		
清水 憲一	高輝度放射光による短繊維GFRPのひずみ・結晶化度測定と疲労寿命評価手法の確立		
中條 涉	複数のLED光変調サブキャリアの空間コヒーレンス合成による高速可視光通信		
原田 守博	豪雨に対する都市強靱化のためのポーラスコンクリート舗装の雨水流出抑制機能の評価		
鈴木 温	世帯マイクロシミュレーションを用いた減災型集約都市構造への転換施策評価		

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究題目	
理工学部	基盤研究 (C)	寺西 浩司	建設用3Dプリンターのためのセメント系材料の開発およびプリンティング方法の確立	
		道正 泰弘	環境配慮型材料としてのフライアッシュのコンクリート材料への大量利用に関する研究	
		堀田 一弘	情報リークを用いた深層学習の高度化	
		竹田 圭吾	自己反転インコヒーレント光源を用いた原子状ラジカルの並進エネルギー計測	
		吉川 泰晴	軟質材料による金属への高精細・高精度転写技術の開発	
		菅野 望	ヒドラジン系混合燃料/四酸化二窒素推進剤の自己着火・燃焼特性の解明	
		市川 明彦	腸内フローラ解析のための腸内細菌回収磁気駆動体内カプセルロボットの研究	
		中村 一樹	歩行空間の実体験と疑似体験が歩行行動と健康感に与える影響評価	
		目黒 淳一	衛星測位のマルチパスに注目した都市環境の特徴抽出による測位の高精度化	
		中西 淳	動的な未知環境下における枝渡りロボットの運動生成および制御	
		益田 泰輔	将来の電力系統における新しい運用・制御を考慮した電源開発計画と電力市場制度設計	
		亀谷 由隆	人間本位の機械学習基盤としての識別パターン発見技術の開発	
		片桐 誠之	汚泥を固形燃料化する高度圧搾脱水プロセスの開発	
		宮田 喜久子	CubeSatの熱伝達の不確定性低減と温度制約を考慮した運用計画立案手法の提案	
		竹田 圭吾	大気圧ラジカル支援ミスドCVDによる酸窒化亜鉛薄膜の合成とラジカル反応機序の解明	
		小林 健太郎	分散協調制御と無線分散ネットワークの技術融合に関する研究	
		増山 岳人	報酬関数の外挿による非同一な動作主体間での模倣学習	
		田浦 大輔	外部刺激を駆動力として伸縮運動する二重らせん高分子の創製と応用	
	米澤 貴紀	修験道建築に関する基礎的研究 遺構調査と儀礼の場の復元的分析を通して		
	新家 光雄	高酸素含有生体用β型チタン合金の力学的特異現象と構成元素との相互作用の解明		
	若手研究	大知 聖子	感情史的アプローチによる中国北朝墓誌の分析と文化的社会集団の復元	
		今井 大地	窒化物系混晶半導体のサブギャップ領域における光物性解明とLD用低損失光共振器開発	
		田崎 豪	接地面判別による単純形状物体の姿勢推定	
		森口 舞	カリブにおける左派政権の連合と戦略に関する研究	
		村上 祐一	冷凍と電界を組み合わせた新規冷凍殺菌技術の開発	
		横田 紘季	腱鞘炎発症メカニズム解明のための生体内力学シミュレータの開発	
		本田 真己	カロテノイド異性化反応の能動的制御技術の開発と加工への応用	
		佐藤 布武	三陸沿岸漁村における明治以降の複層津波復興景観	
	挑戦的研究 (萌芽)	市之瀬 敏勝	中高層RC, SRC建物の新しい耐震補強方法の開発	
		金子 真	赤血球変形能が作り出す脳活性相関	
	研究活動スタート支援	野崎 佑典	多重防御機構を備えたセキュアで騙されないAIエンジンの開発	
	農学部	新学術領域研究 (研究領域提案型)	塚越 啓央	概日時計のリズム変動によってもたらされる側根発達の変調メカニズム
		基盤研究 (A)	田村 廣人	バイオマーカーを可視化した質量分析による皮膚マイクロバイオーム株レベル識別法確立
		基盤研究 (B)	新妻 靖章	海鳥類を利用した日本周辺の水銀暴露ホットスポット海域の解明
			平野 達也	イネ子実の登熟に対するソース機能増強を目指した茎部蓄積デンプンの分解機構の解明
			大浦 健	ハロミックSPAHSsの環境動態ならびに生体影響評価
			塚越 啓央	VLCFAを新しいシグナル分子として利用する植物側根形成メカニズム
		基盤研究 (C)	木岡 一明	分散型リーダーシップを機能させる教育マネジメント・システムの開発的研究
加藤 雅士			糸状菌における鉄ホメオスタシスのマスターレギュレータHapXの鉄感知の分子機構	
氏田 稔			ヒト酸化LDL受容体の糖結合特異性の解析と応用	
日野 輝明			ニホンジカの高密度から低密度への過程におけるレガシー効果をもたらす要因の解明	
松儀 真人			フルオロフィリック効果に依拠した反応場構築と活用型反応群の開発	
平見 慎太郎			棚田景観の保全・管理に向けた社会的な合意形成の展開過程	
長田 典之			暖温帯林共存樹種の葉のフェノロジーと被食率、生産性の関係に基づく温暖化影響の予測	
細田 晃文			鉱物廃材の再資源化を指向した銅還元細菌の育種と銅還元機構の分子生物学的解明	
天野 健一			ライン光ピンセットによる粒子間相互作用と粒子表面構造の理解	
志水 元亨			糸状菌由来の新規多糖分解酵素の探索と機能・構造解析	
村野 宏達			弱酸基を持つ有機化合物の腐植物質への吸着に負電荷支援型水素結合が果たす役割の解明	
近澤 未歩			腸管IgA抗体の特異性制御を介した多糖の機能性解析と疾患予防効果の検証	
檜崎 友子		絶滅危惧種アオウミガメの摂餌生態に関連した海洋ゴミ誤飲のリスク評価		
若手研究		長澤 麻央	行動神経栄養学を用いた発酵乳による認知機能障害予防法の確立	
		近澤 未歩	骨格筋が分泌する自然免疫分子による筋萎縮抑制効果の解明と食品成分による制御	
	香村 恵介	自立歩行を開始した1-2歳児の加速度計を用いた身体活動および座位行動評価法の確立		
薬学部	基盤研究 (B)	大津 史子	パフォーマンス評価を用いた薬学教育の学修成果評価モデルの構築	

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究題目
薬学部	基盤研究 (C)	平松 正行	ベタインによる認知症発症予防に向けた基礎的研究
		村田 富保	疾患発症メカニズムにおける多機能性タンパク質レギュカルチンの重要性の解明
薬学部	基盤研究 (C)	亀井 浩行	統合失調症の効果的回復を目指した薬剤師のスティグマ是正教育プログラムの開発と実践
		灘井 雅行	ナノ炭素材料が生体の異物処理機構に及ぼす影響と生体安全性に関する網羅的評価
		打矢 恵一	肺MAC症の増加要因と抗菌薬に対する治療抵抗性の解明
		森 裕二	赤潮生物由来巨大ポリ環状エーテル天然物ギムノシン-Bの全合成
		北垣 伸治	医薬品合成に資するシクロファン含有面不斉二重水素結合供与触媒の開発
		平松 正行	グリシンベタインのGAT2を介する認知症予防効果の検証
		山田 修平	ヘパラン硫酸生合成酵素の変異による遺伝病の発症機構の解明
		柳澤 聖	悪性胸膜中皮腫を対象とする新たな分子標的治療法開発
		能勢 充彦	甘草配合漢方方剤の安全使用に向けた薬物動態データベースの構築
		野田 幸裕	脳発達過程における免疫活性化に伴う高次脳機能の病態解明
		坂井 健男	イオン性有機化合物合成の新展開：TCCP法の確立と新規反応開拓への応用
		今西 進	MS/MSシミュレーションによる、修飾部位網羅的タンパク質リン酸化定量法の開発
		水本 秀二	プロテオグリカンとフィラミンのクロストークとその変異による遺伝性骨疾患
		加藤 美紀	脳-腸-肝異物解毒機構の相関と変動に基づく脳精神疾患薬物治療戦略の構築
		衣斐 大祐	ケタミンの抗うつ作用におけるセロトニン5-HT2A受容体の役割に関する研究
		根岸 隆之	有機ヒ素化合物中毒による小脳症状発症機序解明と解毒剤探索 - 治療法の提案を目指して
		輪島 文明	ヒト皮膚組織モデルを用いたβ溶血性レンサ球菌の侵襲性因子解析
		岡本 誉士典	脂質メディエーターを介した乳がんの新規形成メカニズムの解明
		奥田 知将	ウイルスベクターに適した粉末製剤設計による経肺・経鼻投与型遺伝子吸入粉末剤の開発
		西川 泰弘	テンプレート効果を利用するアミド近傍ヒドロキシ基選択的化学修飾法の開発
	吉田 圭佑	新規疼痛抑制化合物探索を志向する光学活性プロアポルフィン類の網羅的全合成研究	
	武永 尚子	環状歪みアルキンの発生を鍵としたヘテロ環の新規変換反応の開発	
		研究活動スタート支援	榊原 有季子
	若手研究	酒井 隆全	妊婦における医薬品の未知リスク発見のための医薬品安全性監視システムの構築
		近藤 梨沙	リチウムの新規毒性を標的とした健康リスク評価
		橋本 和宜	ホウ素の健康影響に対する新展開
		都築 孝允	運動が有する肥満・糖尿病の改善効果を増強するフィトケミカルの探索
都市情報学部	基盤研究 (B)	大野 栄治	持続可能な地域づくりに資する再生可能エネルギー事業の総合評価手法の開発
	基盤研究 (C)	田口 純子	オンラインゲームと社会を結ぶPBLを通じたメンタライジングの発見と支援
		杉浦 真一郎	行財政システムの持続可能性を展望するための望ましい地域的枠組みに関する探究
人間学部	基盤研究 (C)	西野 隆典	自由聴点音響信号処理にもとづく音響クロスリアリティに関する研究
		柄谷 友香	被災者主導の住宅移転再建メカニズムの解明と復興市街地の空間的・社会的評価
		伊藤 俊一	15～16世紀の水干害と再開発に関する研究
	若手研究	笠井 尚	学習の効果を高め学校生活を豊かにする新しい学校図書館をつくる実践的研究
外国語学部	基盤研究 (B)	西村 善矢	交渉の産物としての文書：中世初期カンパニア地方の農地契約文書に関する比較研究
		伊藤 俊一	13～14世紀の気象災害と農業生産の変容－環境応答の歴史学の構築に向けて
	基盤研究 (C)	原田 知佳	自閉スペクトラム症グレーゾーン者のサポートに資する社会心理学的アプローチ
		西尾 由里	小・中・高・大へ接続する包括的発音に関する到達目標及び評価のガイドライン構築
		津村 文彦	アジア・太平洋地域におけるイレズミ研究の再構築：感覚・情動・力から照射する身体
		呉 大煥	1960年代までの制度的韓国語教育の内容変遷とその影響要因に関する史的考察
		WICKING PAUL	Telecollaboration and the formative assessment of transversal competencies
		二神 真美	持続可能な観光と国際認証の有効性に関する多面的分析
	若手研究	岩井 眞實	日本の伝統演劇における「夢」の表象の研究：比較演劇の観点から
		豊田 周子	戦後初期(1945～1949) 台湾における女性文芸の発見とその展開
	若手研究 (B)	豊田 周子	東アジア女性による日本語詩歌創作とその主体性に関する研究－台湾と朝鮮を中心に
挑戦的研究 (萌芽)	Rogers James	On the Creation of Software to Improve Japanese Learners' Academic English	
研究成果公開促進費 (学術図書)	柳沢 秀郎	キューバヘミングウェイ博物館写真系資料検索データベース構築プロジェクト	
教職センター	基盤研究 (C)	池 沙弥	Managing Interaction: Negotiation and Accommodation strategies in ELF
		西尾 由里	化石化した英語音声に対する超音波舌画像視覚データの効果
		岩井 眞實	近代博多興行史－地方から中央を照射する－
		曾山 和彦	教師が日常的に活用できる高校生の「かかわりの力」育成プログラム開発
		平山 勉	教師視点を生かしたユビキタス映像記録視聴システムを活用した授業実践能力育成支援

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究題目
教職センター	基盤研究（C）	木村 美奈子	幼児期における自己映像理解のゆらぎーその遍在的理解から統合的理解への発達
	若手研究	嶋口 裕基	ブルナーの教育論における客観的な知識の性質としての客観性の解明